前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	にあ	ってに	は名称)				人にあって <i>1</i> 09-0464	は主たる₹	事業所の	所在地)
名 株式会	会社區	司山和	気ヤクルト工場	可		l l '	09 0404 県和気郡和	1気町田原	原下字高	5柳269
	部署	子名:	施設管理課			/21 1 1 1				
主たる業	種	分類 コード	10 業種名:	飲料•	たばこ・飼料	製造業				
事業の 概 要	乳製	記記	酸菌飲料の製造	i 従業」	員:166人					
	番号	ユ. ブ	工場	等の名詞				所 7	生 均	Įī.
	1	岡	山和気ヤクルト	工場		岡山	岡山県和気郡和気町田原下字高柳269			
県内の 主 な 工場等										
特定事業の該当要	- 11		燃料等原油換算1, に場等の数		上 □ ②バス・ 1 所		台、タクシー250 ì数(②該:)₂換算3,000t以」 台)
温室効果な	ブス 基	長準年	度(令和 3	年度)	(令和	4)年度	医排出量	目標年	度(令	和 5 年度
排出量			5,855 t	CO ₂		6, 11	2 t CO ₂			5, 738 t CO ₂
		番号	工場	等の名和	弥		(令和	4) 年	F度排出	量
	L	① 岡山和気ヤクルト工場				6, 112 t CO ₂				
主な工場										t CO ₂
の排出量										t CO ₂
										t CO ₂
	L									t CO ₂
										t CO ₂
	T-	े . तस्त्रं क्ष	引間: 令	·和 4	年度	\sim	令和 5	年度	(2 箇年度)
▮削減目標		計画界	1 · [H][1 ~					
	(の)	計画男	総排出量基準	(4)年度削		目標削			目標達成
達成状況	(の)			(4				減率	☑ 達成	
達成状況	京の 児 -	✓	総排出量基準	`)年度削 9.5	咸実績	目標削	減率		
達成状? (原単位基の削減目標	で 別 工 準 を に に に に に に に に に に に に に	✓	総排出量基準 原単位基準	`)年度削 9.5	咸実績 % 基準	目標削 2.0 原 年度	減率 % 環単位当た (4	り排出量) 年度	□ 未達
達成状況	で 第一 準をる	✓	総排出量基準 原単位基準 Rガスの排出量と密	`)年度削 9.5	咸実績 % 基準 0.0	目標削 2.0 年度 74	減率 % (単位当た (4 0.06	 り排出量) 年度 7	目標年度 0.073
達成状? (原単位基 の削減目標 選択してい 場合に記入	で (元) 準をる)	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	総排出量基準 原単位基準 県ガスの排出量と密 数	`)年度削 9.5	咸実績 % 基準 0.0	目標削 2.0 年度 74	減率 % 環単位当た (4	 り排出量) 年度 7	□ 未達
達成状? (原単位基 の削減目標 選択してい	で (兄 準をる) 者	□ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑	総排出量基準 原単位基準 県ガスの排出量と密 数	接な関係を)年度削 9.5	咸実績 % 基準 0.0 t CO2/()	目標削 2.0 年度 74	減率 % 単位当た (4 0.06 CO ₂ /(万	り排出量)年度 7 本)	目標年度 0.073
達成状? (原単位基の削減目標 選択してい 場合に記入 (該当事業	に	□ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑	総排出量基準 原単位基準 Rガスの排出量と密 な数	接な関係を)年度削 9.5 シもつ値の内容	咸実績 % 基準 0.0 t CO2/()	目標削 2.0 原 年度 774 万本) t	減率 % 単位当た (4 0.06 CO ₂ /(万	り排出量)年度 7 本)	上 上 未達 目標年度 0.073 t c ₀₂ /(万本)

- ・省エネ法の管理標準に基づき、エネルギー使用状況を把握しながら、省エネ対策に取り組んだ。計画に盛り込んだ太陽光発電設備の増設も遅れが無いよう進める必要がある。
- ・今後とも、計画した措置を確実に実施する。
- ・生産本数の増加による生産性の向上も削減に大きく貢献している。

【推進体制】			
TCO1400177 甘 ざも	ルキザダルチー	° 1, 1	た理体体団体生の

•]	[S014001に基づき、	代表取締役を	トップとした環境	管理体制のもと、	環境改善を推進	
• Ì	環境推進委員会を領	毎月開催し、環:	境保全活動の進揚	ト状況を確認		
1						
l						
1						

【日標削減率達成のために実施した措置及び全後の取組】

_【目標削減率達成のために実施	亙した措置及び今後の取組】
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山和気ヤクルト工場	 (令和4年度実施分) ・令和4年度、ヤクルト容器の製造に使用している成形機3台を油圧式から電動式に更新し、消費電力を33%(旧:33.6kW/台→新:22.3kW/台)削減した。 ・廃水処理用ブロワ1台を省力化(旧:15kw→7.5kw)した。 (今後実施予定分) ・太陽光発電設備を708kw増設する。

	A 644 477 .1-		
【傘林保	全等脚川	7.順対策~	<(/) H√ ※H 】

<u> </u>	<u>エサル</u>	
県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】 令和4年4月より、中国電力株式会社と「再エネ特約」を締結し、工場で使用する電力の100%を再生可能 エネルギーに切り替えた。